

統合失調症

統合失調症は100人に1人がかかる疾患です。

思春期から青年期(15歳～35歳頃)に発症することが多く、脳の働きがうまく調整できなくなり、思考や感情をコントロールする・まとめることが難しくなると言われています。

特徴

幻覚：実際にはないものがあるように感じられること 「幻聴」がもっともよく見られる

本人への悪口や命令する声
複数の人のうわさ話をする声
自分を監視しているような声

※幻覚は、「幻聴」以外にも、視覚、嗅覚、触覚など色々な感覚に起こることがあります。



妄想：明らかに誤った内容信じ込み、 周りが訂正しようとしても受け入れられないこと

根拠がないのに「自分は狙われている」「盗聴されている」としきりに言う
「みんながじろじろと自分を見ている」と外出を嫌がる
「自分のことがテレビで放送されている」
「全く知らない人にまで自分の個人情報が知られている」と訴える

生活面での困りごと

生活リズムの乱れ、不眠
意欲が出ない
感情を適切に表せない
記憶力や注意力、判断力などが低下する
話や行動にまとまりがなくなる

※近年では治療薬の進歩により、これらの症状が改善されるケースが増えています。



自分の場合…

しんどいとき、「大丈夫?」と声をかけてくれるのは嬉しいです。
病人扱いせず、友達として普通に心配して見守ってもらえたらと思います。
しんどいときは、少し休むと落ち着くことも多いです。